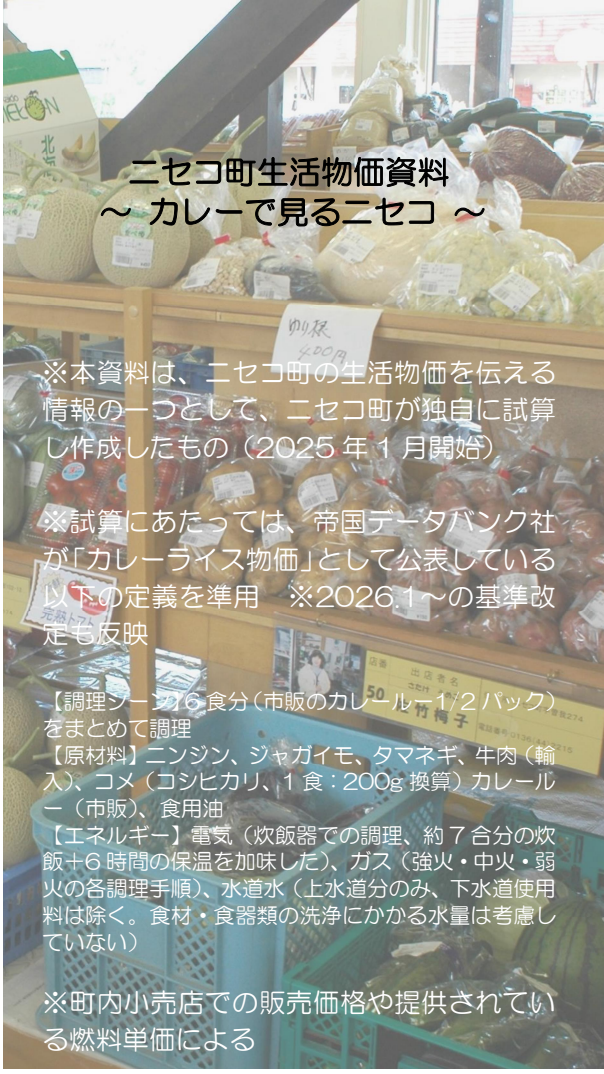


ニセコ町生活物価資料
～ カレーで見るニセコ ～

※本資料は、ニセコ町の生活物価を伝える情報の一つとして、ニセコ町が独自に試算し作成したもの（2025 年 1 月開始）

※試算にあたっては、帝国データバンク社が「カレーライス物価」として公表している以下の定義を準用　※2026.1～の基準改定も反映

【調理シーン】6 食分（市販のカレール 1/2 パック）をまとめて調理
【原材料】ニンジン、ジャガイモ、タマネギ、牛肉（輸入）、コメ（コシヒカリ、1 食：200g 換算）カレールー（市販）、食用油
【エネルギー】電気（炊飯器での調理、約 7 合分の炊飯＋6 時間の保温を加味した）、ガス（強火・中火・弱火の各調理手順）、水道水（上水道分のみ、下水道使用料は除く。食材・食器類の洗浄にかかる水量は考慮していない）

※町内小売店での販売価格や提供されている燃料単価による

ニセコ町版カレーライス物価（2025 年 12 月）

１食　３３２円
（前月比　＋３円）

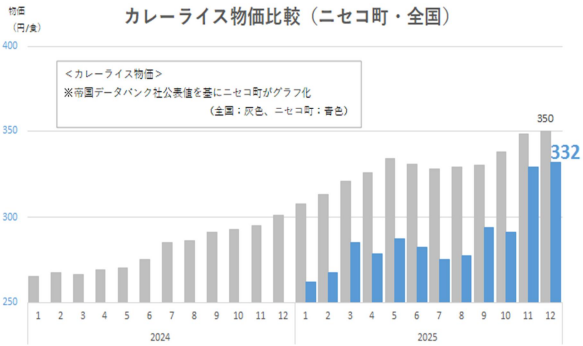
〇ニセコ町の生活物価は高くない

〇暮らしは全国の地方と変わらない

カレーライス物価の内訳と全国比較

カレー１食あたりの費用合計
３３２円（全国平均△１８円）

【内訳】
具材　　２１８円（△１０円）
ごはん　　８３円（△８円）
ルー　　２７円（＋１円）
水道光熱費　５円（＋１円）



※（）内は帝国データバンク公表値（2025 年 12 月）との比較。上図は同公表値を基にした参考資料
https://www.tdb.co.jp/report/economic/20260210-curry25y/

本資料作成の目的とお願い

現在、「ニセコは物価が高い」と様々なメディアで喧伝されています。しかし、その情報はリゾートエリアの極めて一部の地区、限られた時期の状況のみを伝えており、しかもその多くがニセコ町以外の情報となっています。地域の生活実態とは乖離し適正とはいえない情報の伝達は、風評被害も危惧され、地域住民は困惑しています。

そこで、一定の客観性をもって全国比較できるものとして、帝国データバンク社が行っている「カレーライス物価」のニセコ町版を試算し、公表（2025 年１月分からスタート）することとしました。帝国データバンク社が２０２６年１月より基準改定を行っておりますが、当町の値も新たな基準で算出しております。

ニセコ町での住民の暮らしは、全国の地方と変わりません。むしろ、農業の町でもあるニセコ町では、米やじゃがいも、玉ねぎや人参も地域で生産されており、このカレーライス物価においては、全国平均よりも安い結果となっています。私たちは、安くて、かつ新鮮でおいしい食材を、日々、いただき暮らしております。

誤った情報の訂正は容易ではありません。ぜひ、ニセコ町の情報をお伝えいただく際は、本資料も参考に、誤解の生じない適正な内容での発信をお願いいたします。

本資料の問合せ先
ニセコ町役場商工観光課　担当：米田・馬渕　kankou@town.niseko.lg.jp

NISEKO
HOKKAIDO JAPAN